

さいたま市立大宮八幡中学校

〔学校教育目標〕心豊かでたくましい、

広い世界に生きる人間の育成

学校だより **きゃら**  
「大宮八幡中学校の樹」



第3号

令和7年6月2日 発行

さいたま市見沼区大字南中丸357

TEL 048-687-8800

FAX 048-687-9301

## 「繋ぐ」

校長 下館 文雄

新学期が始まって、2ヵ月が過ぎましたが、皆さんは新しい学校生活にすっかり慣れたのではないのでしょうか。授業中や休み時間、清掃、部活動、委員会活動に一生懸命取り組む姿が印象的です。

さて、今回は「繋ぐ」について紹介いたします。

5月24日（土）に実施した体育祭での一場面です。午前中最後の競技、3年生の学年種目「トス&キャリーファイナル!!」。直径約2Mのビーチボールを何人かで運び、早くゴールできるかを競う競技です。その学年種目の入場時のことです。体育委員の掛け声の下、体育委員の小さい輪とその外側に大きい輪の2つが出現、そしてプロサッカーチームの応援歌を3年生が歌い会場に響き渡りました。。この2つの輪は、お互いのクラスの健闘を誓うことや3年生最後の体育祭への想いが詰まった輪であると感じ胸が熱くなりました。また、昨年度の体育祭の現高校1年生の学年種目で現れた2つの輪を思い出し、大宮八幡中学校の伝統として引き継がれているのではないかと感じました。



【体育祭3年生の輪】

話は変わりますが先日、地域にある社会教育施設五反田会館で会議があり、私は昨年度の五反田会館文化祭での場で生徒が合唱を披露したことを説明したところ、出席された方から「大宮八幡中学校の生徒が五反田会館の文化祭で歌を披露するのは二十数年続いている。」とお話いただきました。昨年度は、50名を超える各クラスの代表生徒で学年合唱曲「あなたへ旅立ち～に寄せるメッセージ～」を歌い、地域の方々が熱心に聞き入ってくださったことを思い出しました。

現在、運動部活動の生徒は、全国大会まで繋がる中学校総合体育大会の市予選が開催されています。今まで培ってきた大宮八幡中学校の想いも背負って挑んでください。

～ 頑張れ！八幡中生 ～